

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和2年 12月25日

和泉市長 あて

団体名 和泉市音楽家連盟「音の和」

代表者名 森河孝子

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉市音楽家連盟「音の和」13thコンサート
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 613,000 _____ 円 (うち、対象経費 _____ 408,000 _____ 円)
支援金 交付申請額	_____ 204,000 _____ 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イズミシオンガクカレンメイ「オトノワ」		
団体名	和泉市音楽家連盟「音の和」		
団体の目的	本連盟はクラシック音楽の普及と地域の音楽文化向上に寄与することを目的とする。		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	モリカワ タカコ		
代表者氏名	森河 孝子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電 話
	フリガナ モリカワ タカコ 森河 孝子		F A X
設 立 年 月	平成20年 3月	主な活動地域	和泉シティプラザ 弥生の風ホール 他
会報等の発行	① (回発行) ・ 無	会員数	37人
メールアドレス			
ホームページ	http://izumiotonowa.blog.fc2.com/		
主な事業内容	和泉市ゆかりの音楽家会員によるクラシックコンサートの開催。 毎夏の弥生の風ホールにおける本公演を活動の軸に、レクチャーコンサートなどの小規模コンサートを自主開催する他、市内小中学校に向けてワークショップや音楽鑑賞会の提案、地域活動団体からの演奏依頼にも積極的に参加しています。		
主な活動の実績	夏の本（定期）公演、特別演奏会（弥生の風ホール）……13公演 レクチャーコンサート（和泉シティプラザリハーサル室）…11公演 オペラ、室内楽等（和泉シティプラザレプションホール）……3公演 その他の自主コンサート（久保惣Eiホール、弘法寺他）……28公演 学校公演他、演奏や講座の依頼多数。北部リージョンセンター講座等		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
	H30	ちよいず	160,202円
	R1		143,453円
	R2		0円(コロナのため中止)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	和泉市音楽家連盟「音の和」13thコンサート
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 コンサートに足を運ぶ人の割合は“一年に一回以下”という人が過半数と言われています。ましてクラシック音楽には馴染みがない、内容が難しい、敷居が高い、といったイメージがあり行きにくい、チケット代が高い、等が要因としてあげられます。メディア文化の発展により、聴きたい音楽を簡単に入手でき、また演奏家はどこからでも世界中に音楽を発信できるという利便性を手に入れました。一方で、生演奏でしか感じられない「音」や「体感」は、人の心を動かし、感動や喜び、楽しさ、心の繋がり、さまざまな影響をもたらす生活を豊かにします。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 団体・参加者・地域全体のメリット等 団体にとっては個人の演奏技術の向上につながります。 また、参加者にとっては生のクラシック音楽を聴く機会、きっかけとなり、豊かな環境作り、地域全体の文化面の向上が期待できます。</p>
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 これまでも「音の和」ではわかりやすく、老若男女問わず楽しめるコンサートを実現できるよう、趣向を凝らし企画して参りました。それによりお客様からは、毎年の企画を楽しみにしているとお声を頂戴しております。昨夏の本公演は新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされましたが、感染者数の減少期に「特別演奏会」と称し感染防止対策を講じたコンサートを開催し、生演奏による音楽が力と感動を与えることをあらためて実感しました。この経験を生かし、より一層感染防止対策を徹底させながら、コロナ禍にこそ求められる、誰もが楽しめるコンサートを提供したいと考えております。</p>
②実施期間（日時）	2021年8月28日(土)14:00開演（13:30開場）予定
③実施場所	和泉シティプラザ 弥生の風ホール
④主な対象者	和泉市（近郊）市民全般
⑤参加予定者数	約360人（会場の収容人数の半数、出演者、スタッフ他）
⑥告知方法	チラシ、ポスターの掲示 地域情報誌などへの掲載 他

5 事業スケジュール	
次期(月)	内容
R2 (11)	ホール予約
(12)	役員会・出演者募集・企画案
R3 (1)	企画会議、選曲、出演者全体会議
(2)	台本作成・広報開始
(3)	会議・出演者最終決定・チラシ作成開始
(4)	会議・総会・チラシ配布(自主コンサートでも配付)
(5)	申し込み予約開始(予定)
(6)	会議
(7)	プログラム準備・ホール打ち合わせ
(8)	リハーサル・本番
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	<p>①企画と演出にこだわり、開催に向けた準備に時間をかけています。単に演奏を聴くだけではなく楽しめる、と好評を得ています。</p> <p>②年齢を問わず老若男女、幅広く楽しめるよう心がけており、企画・演出には趣向を凝らしています。</p> <p>③和泉市ゆかりの音楽家の団体であります。演奏家は共演を通して親睦が深まり、コンサートに誘い合うことで人がつながっていく等交流が生まれるとともに、地域全体の音楽文化向上を期待できます。</p>
② 継続性	<p>④発足から14年を経て会員も増え、世代を越えて取り組んでいます。地域に根ざした団体として将来の発展も期待できます。</p> <p>⑤実績を積むことで、参加者が増えており、広がりを感じています。</p> <p>⑥出演者は集客に努めます。地域で活動していることにより協賛や寄付も増えています。今後「友の会」の設立も検討しており、より多くの方に参加していただける事業にしていきたいと考えています。</p>
③ 実行性	<p>⑦コロナ禍にこそ必要と考えています。実施した経験を基に状況をみながら安全に開催することを前提に計画を進めます。</p> <p>⑧入会時に一定のレベルを条件としており、参加者により良い演奏を提供することができます。</p> <p>⑨本来演奏家が受けとる報酬を最低限に留めています。</p> <p>⑩役員会の体制が磐石であり、演奏家も充実しています。</p>
④ 協働性	<p>⑪学生料金(小学生以上)を設け、廉価で誰でも参加しやすくしています。</p> <p>⑫本コンサートの実施が、合唱団など音楽に興味の深い方々に対し活発に活動していこうという刺激となり、また将来ある青少年をはじめ多くの市民の方々に自ら演奏してみたい気持ちを啓発し、音楽教育、生涯教育にも影響を与えることが期待されます。</p> <p>⑬音楽は世代を越えて楽しめるもののひとつと考えます。</p>
⑤ 公開性	<p>⑭チラシやポスターの掲示、施設や店舗などの協力、地域情報誌等への掲載の他、SNSによる情報発信にも努めます。</p> <p>⑮今年の企画案(メディアに登場する音楽)は、より多くの関心を持って頂けるとおもいます。チラシデザインにも工夫します。</p>
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>⑯クラシックのコンサートも多様化してきています。会員は各方面で様々な経験を積み、地域に貢献したいと日々研鑽しています。昨夏開催したコロナ禍での感染防止対策を講じたコンサートもそのひとつでした。より良い演奏をお届けするのはもちろんのこと、ただ演奏するだけではなく、企画や演奏に力を入れているため、誰でも楽しむことができるコンサートになっていると考えています。</p>

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：和泉市音楽家連盟「音の和」13thコンサート

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	204,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	300,000	チケット収入（見込み）
協賛金等	57,000	広告・協賛金収入
自主財源	52,000	団体会計より
合計	613,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	30,000	受付業務の協力御礼
委託料	25,000	ピアノ調律（2台目）、チケット販売委託
印刷製本費	36,000	チラシ・ポスター・プログラムなど
使用料及び新借料	300,000	ホール使用料、著作権料など
食料費	2,000	調律師食事、スタッフお茶代
役務費	5,000	郵送料
消耗品費	10,000	文房具他、感染予防対策のため
食料費(対象外経費)	2,000	スタッフお茶、菓子代
使用料(対象外経費)	3,000	練習会場費
その他(対象外経費)	200,000	演奏準備費 他（会員対象）
合計	613,000	
対象経費	408,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。
※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。